

令和3年度事業報告書

1. 概況

総務省統計局の発表した令和3年10月1日現在の我が国の総人口は、1億2,550万2千人で、前年同月より64万4千人の減少となり、人口減少が加速しています。

また、2019年（令和元年）12月に、はじめて感染者が報告された新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、本年、年明けに始まる第6波の感染拡大では、1日の感染者数が10万人を超える危機的な状況となりました。

社会経済活動に甚大な影響が続く中、企業、自治体等によるワクチン接種が急ピッチで進められ、経済情勢にはわずかながら持ち直しの動きもみられたものの、対面サービスをはじめとした個人消費を中心に低迷が続いています。

南知多町においても、人口移動による社会増減、出生・死亡による自然増減がともにマイナスで推移しており、令和3年度末の総人口は1万6,459人で、前年より533人減少しました。また、60歳以上の人口は、7,839人となり、総人口に占める割合は前年より1.2ポイント上昇して47.6%となりました。

少子高齢化と合わせて新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が長引いていることから、町の基幹産業である観光業を中心に厳しい状況が続いています。さらに、人口減少や感染症に伴う社会経済活動の停滞に加えて、令和4年2月に勃発したロシアのウクライナ侵攻により、石油・ガスや小麦などの物価の上昇が予想され、漁船燃油の高騰や食料品の値上げなど、町の産業や住民生活への影響が懸念されます。

厳しさを増す社会経済状況の中、本センターでは、令和3年10月に設立30周年を迎えました。地域との強い連携のもと、住民とともに歩むシルバー人材センターの役割と活動を広く周知し、「活力ある地域社会づくり」に貢献するセンター事業への理解を深めました。感染防止対策の徹底を図りながら、会員の健康と安全を最優先に、高齢者の持つ知識と経験を最大限に活用する積極的な事業推進に取り組み、年度末会員数は、前年度と同数の136人（男93人、女43人）を維持しました。

当年度の事業収支については、受託事業収益が前年度比31万5,616円減収となったことなどから、経常収益は、同34万4,947円減収の6,327万6,291円となりました。一方、管理費において記念事業に係る会議費や印刷製本費が増え、経常費用は前年度比8万1,148円増額の6,536万4,039円となり、正味財産期末残高は438万8,437円で208万7,748円の赤字となりました。

(1) シルバー人材センター事業

① 就業受注事業

就業を希望する会員に対し、各種の就業機会を確保し提供しました。

また、家事支援事業として、高齢者世帯などの日常生活を応援し、そ

- の自立した生活の継続を支援しました。
- ② 各種研修会・講習会、職群班研修事業
センター事業を円滑に実施するため、役員及び会員を対象とした各種研修（講習）会を始め、リモート会議等に参加し、意識と能力の向上に努めました。
 - ③ 安全・適正就業対策事業
事業の実施に当たり、会員の安全かつ適正な就業を行うため、安全意識の向上、作業中の事故防止、就業形態の適正化を図るため、安全委員会を始めとし、安全就業パトロールや会員講習会を開催しました。
 - ④ 普及啓発事業
会報誌である“シルバー通信”を年2回発行し、会員及び各種団体等に広く周知し、新規加入会員を募るとともに受託業務の受注に努めました。また、設立30周年を迎え、記念誌を発行し、センターの意義と活動を広く周知しました。
 - ⑤ 調査研究事業
例年、シルバー人材センター事業の進展と会員の能力や技術向上を図るため、独自事業に取り組む先進団体の視察等を実施しておりますが、当年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、開催を見送りました。

(2) 実施報告

- ① 運営体制の整備と強化
会員主体のセンター運営を目指しました。
- ② 会員の自主運営体制の強化
会員自身が、センター事業の基本的な理念及び仕事の仕組みを理解し、事業に取り組む体制づくりを継続してまいりました。
- ③ 会員の加入促進
会員募集の拡充及び普及啓発を継続して行ってまいりました。
- ④ 就業機会確保普及啓発の推進
センターホームページを始め、“シルバー通信”の年2回発行と啓発用チラシ等を作成・配布し、積極的な情報の発信と普及啓発に努めました。
- ⑤ 安全就業・適正就業
会員の就業中及び就業途上の事故防止を図るため、安全委員会を開催し、安全就業対策の一層の向上に努めました。
- ⑥ 会員の意識改革
安全で快適な地域社会づくりに貢献するとともに、シルバー人材センター事業を広く周知するため、ボランティア活動（環境美化）に会員34名（男性25名、女性9名）が参加し、南知多JA会館及び町総合体育館付近の草刈及び剪定作業などを実施しました。
- ⑦ 職業紹介事業の推進
県連合会と連携し、臨時的かつ短期的又は軽易な業務について、職業

紹介事業を実施しました。

⑧ 公益社団法人としての適正な運営

社会の変化に的確に対応し、法令順守に努め、総会、理事会等を中心に公益社団法人として適正な法人運営に努めました。

⑨ 会員表彰（設立 30 周年記念顕彰者）

- ・優良役員表彰（入会から 10 年以上、役員経験 5 年以上） 5 名
- ・長寿会員表彰（入会から 10 年以上、満 80 歳以上） 8 名
- ・優良会員表彰（入会から 15 年以上、満 75 歳以上で現在就労） 6 名
- ・感謝状（高額発注の民間事業者） 3 事業所

⑩ 会員研修会への参加

- ・県シ連刈払機講習会（常滑市） 3 名